

# 令和4年度事業報告書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

## I 事業概要

令和4年度の上半期は、世界的に入国制限が撤廃・緩和され、国内においても段階的に海外からの観光客の受け入れが再開されるなど、ウイズコロナ・アフターコロナでの観光需要喚起の取組みが始まった。7月後半から8月前半にかけて、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が大幅に増加したものの(第7波)、控えられてきた旅行や外食などの潜在的な需要は強く、過去の感染症拡大局面と比べ人出の顕著な減少はみられず、その影響は小幅にとどまった。

下半期に入ってもこの傾向は続き、10月からは全国旅行支援事業等も行われて、名古屋城を訪れるお客様もコロナ以前の水準に戻る傾向が顕著になり、年度末の3月には、桜の開花が早まったこともあって、コロナ前の平成31年3月を上回る入園者数となった。当協会の収益も弱含みながら回復傾向で推移し、とりわけ年度末の入園者の増加により、回復の基調が一段と強くなった。一方で、名古屋城を訪れるお客様の旅行スタイルは、以前の「団体旅行」からコロナ下で「ひとり旅」、最近では家族旅行も増加しており、さらには、物価高による節約志向もあるなど、入園者数に依存するばかりではなく、ITやデジタル技術を活用する、DX(デジタルトランスフォーメーション)など既存の仕組みを変革し、新たなサービスの創出・提供が課題となっている。

協会事業も新しい生活様式の下、新型コロナウイルス感染症対策を施すなど、内容を見直しつつ実施した。一昨年11月に開館した、西の丸御蔵城宝館管理運営事業については、名古屋市と連携、調整を図りながら展示室で様々な企画展示が実施され、館内の歴史情報ルームやミュージアムショップ「三番御蔵」と一体感のある管理運営を行うなど、概ね好評裏に開館一周年を迎えることができた。また、他団体や旅行関連企業などとのタイアップ企画にも積極的に参画し、観光客の誘致に努めると共に、西の丸御蔵城宝館オリジナルグッズの開発など、来場者のサービス向上にも努めた。

## II 事業報告

### 1 情報提供事業

名古屋城来場者を対象に、城内案内を始め各種サービスを提供するために、名古屋城総合案内所の運営を実施した。

設置場所	正門横無料休憩所内
期間	令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
利用者数	60,088人(うち、外国人2,509人) ※前年度比 194%(参考 平成31年度比 93%)
案内件数	59,275件(うち、名古屋城関係51,670件)

## 2 教育文化事業

(1) 名古屋城の魅力向上を図るため、城内において次の主催事業を実施した。

事業名	第136回名城市民茶会
開催日時	(令和4年3月20日(日)、3月27日(日))、4月3日(日) 午前9時30分～午後3時
会場	城内茶席 書院(広間席)
利用者数	333人

事業名	名古屋城でチャレンジ 名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」
開催日時	令和4年7月23日(土) 午前9時30分～・午後1時30分～
会場	城内茶席「書院」・城内塩蔵構西側石垣
参加者数	16組33人 ※感染症対策として少人数制で実施(1回8組とし午前と午後の2回開催)
内容等	学芸員による名古屋城の石垣解説(座学) 石垣の拓本採取(実技)

事業名	第137回名城市民茶会
開催日時	令和4年10月23日(日)、10月30日(日)、11月6日(日) 午前9時30分～午後3時
会場	城内茶席 書院(広間席)
利用者数	342人

事業名	名古屋城初開門「干支の置物プレゼント」
開催日	令和5年1月1日(日)
会場	正門、東門
内容	新春の初開門を記念し、来場者先着1,000人に干支の置物を プレゼント ※感染症対策として名古屋おもてなし武将隊による手渡しでなく、来場者 ご自身にお取りいただく方式で実施

事業名	名古屋城で初「夢」を書こう！
開催日	令和5年1月2日(月)
会場	本丸御殿孔雀之間
参加者数	24人

内 容	初代藩主徳川義直公書の「夢」（当協会所蔵）をお手本に、当日来場した希望者がミニ色紙に書初め 応募作品を審査し、「理事長賞」、「義直賞」、「初夢賞」を選定して、全作品を御深井丸展示館で展示 ※展示期間：令和5年1月2日（月）～令和5年1月31日（火）
-----	--

事 業 名	名古屋城でチャレンジ 名古屋城「子ども重ね押しスタンプラリー 文化財を巡ろう」
開 催 日 時	令和5年1月7日（土）、1月8日（日）、1月9日（月・祝） 午前9時30分～午後3時
会 場	城内
参 加 者 数	900人
内 容	西の丸御蔵城宝館で学んだ名古屋城の天然記念物や重要文化財、名勝を実際に回って、設置されたスタンプを重ね押しする全ポイントを回ると、版画「金城及名古屋名所図」（当協会所蔵）の天守閣部分が完成 ※感染症対策として足踏み式スタンプを使用

事 業 名	名古屋城でチャレンジ 名古屋城の歴史「二之丸庭園散策と和菓子製作見学」
開 催 日 時	令和5年3月19日（日） ① 午前10時30分～ ②午後1時～ ③午後2時30分～
会 場	二之丸庭園、二の丸茶亭
参 加 者 数	7組14人
内 容	名勝二之丸庭園（北園）を学芸員の解説付きで散策 茶の湯に欠かせない和菓子作りを見学後、お抹茶を体験

事 業 名	季節の草花でお出迎え！
期 間	令和4年4月1日（金）～ 令和5年3月31日（金）
内 容 等	環境美化を図るため、四季の草花を植えたプランターを城内施設前に設置。 設置数：舟形プランター9個、丸鉢11個

(2) 名古屋城の魅力向上を図るために、名古屋市等が主催する事業の円滑な実施に協力した。

事 業 名	第75回名古屋城菊花大会
開 催 期 間	令和4年10月23日（日）～令和4年11月23日（水・祝）
会 場	西之丸
賞 交 付	理事長賞（最優秀賞） 大菊三種三本行燈作りの部

事業名	第72回名古屋城菊花大会と振袖モデルを写す会
開催日時	令和4年11月3日(木・祝) 午前10時～正午
会場	城内一帯

事業名	第66回全国らんちゅう品評大会
開催日	令和4年11月13日(日)
会場	二之丸
賞交付	理事長賞(優等賞) 二歳魚之部

事業名	第49回名古屋城つばき展
開催期間	令和5年3月4日(土)～令和5年3月13日(月)
会場	西之丸
賞交付	理事長賞(最優秀賞) 盆栽の部(大) 春喜

事業名	名古屋城PRイベント実行委員会事業												
内容等	<p><b>【名古屋市民の森づくり事業】</b></p> <p>① 開催日 令和4年9月17日(土)  会場 岐阜県中津川市(名古屋市民の森・乙女溪谷)  主な内容 午前:植樹・育樹(名古屋市民の森)  午後:体験プログラム  参加者数 28人</p> <p>② 開催日 令和4年10月22日(土)  会場 長野県木曾郡木曾町・王滝村  主な内容 午前:植樹・育樹(名古屋市民の森)  午後:御岳神社王滝口里宮の見学・解説  長野県製薬株式会社での木曾節鑑賞等  参加者数 35人</p> <p><b>【名古屋城検定事業】</b></p> <p>① 名古屋城検定  開催日 令和4年11月12日(土)  会場 名古屋市公会堂  受験者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>クラス</th> <th>受験者(人)</th> <th>合格者(人)</th> <th>合格率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初級</td> <td>95</td> <td>75</td> <td>78.9</td> </tr> <tr> <td>中級</td> <td>55</td> <td>18</td> <td>32.7</td> </tr> </tbody> </table>	クラス	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)	初級	95	75	78.9	中級	55	18	32.7
	クラス	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)									
	初級	95	75	78.9									
	中級	55	18	32.7									

上級	55	20	36.4
全体	205	113	55.1

② 名古屋城子ども陣笠隊講座

日 時 令和4年8月20日(土)、8月21日(日)  
 午前の部 午前10時～正午  
 午後の部 午後2時～午後4時

会 場 名古屋城・名古屋能楽堂

講 師 名古屋おもてなし武将隊 織田信長、加藤清正、  
 徳川家康と服部半蔵忍者隊

参加者数 8月20日(土) 午前13人、午後9人  
 8月21日(日) 午前14人、午後12人

③ 上級対策講座(上級受験者向け)

日 時 令和4年8月28日(日)  
 午後2時～午後3時40分

会 場 名古屋能楽堂

講 師 倉部亜希子氏

(令和3年度名古屋城検定上級最高得点合格者)

参加者数 27人

④ 城郭ライター 萩原さちこ氏トクショウ(初・中級受験者向け)

日 時 令和4年9月3日(土)  
 午後2時～午後3時30分

会 場 鯉城ホール

講 師 城郭ライター 萩原さちこ氏

(名古屋城検定PR大使)

テ ー マ 「名古屋城をめぐれば、お城がもっと好きになる」

参加者数 91人

⑤ 城郭建築の第一人者 三浦正幸氏講演会(上級受験者向け)

日 時 令和4年9月18日(日)  
 午後2時～午後3時30分

会 場 鯉城ホール

講 師 広島大学名誉教授 三浦正幸氏

(名古屋城検定上級クラス参考図書監修者)

テ ー マ 「名古屋城は、家康が遺した建築技術の到達点」

参加者数 106人

【文化発信事業】

① 名古屋城夜間特別コンサート

日 時 令和4年10月4日(火)  
 午後6時30分～午後7時40分

	<p>会場 名古屋城本丸御殿 中庭</p> <p>出演 Thaleia Quartet (タレイア・クアルテット)</p> <p>内容 夜の名古屋城で、ライトアップされた天守閣を背に、弦楽四重奏によるクラシックコンサート</p>
	<p>② 尾張に伝わる柳生新陰流兵法のころと技 (解説と演武)</p> <p>日時 令和5年1月8日 (日) 午前11時～・午後2時～</p> <p>会場 名古屋城本丸御殿 中庭</p> <p>出演 柳生会</p> <p>内容 尾張柳生は、柳生兵庫助利蔵が、尾張徳川家初代の徳川義直公に剣術師範として招かれた事に始まり、現在まで柳生新陰流兵法を継承している。その柳生新陰流兵法の解説と演武を開催</p>
	<p>③ 名古屋城学びの場 城小屋</p> <p>「殿さまの御庭-名古屋城二之丸御庭と下御深井御庭-」</p> <p>日時 令和4年8月11日 (木・祝) 午前10時～午前11時30分</p> <p>会場 名古屋城本丸御殿 孔雀之間</p> <p>講師 学芸員 堀内亮介氏 (名古屋城調査研究センター学芸員)</p> <p>内容 江戸時代に描かれた絵図類をもとに、殿様の憩いの場となっていた庭園の姿を紹介</p> <p>参加者数 31人</p>
	<p>④ 名古屋城学びの場 城小屋</p> <p>「1000年以上の歴史を紡ぐ尾張の繊維産業」</p> <p>日時 令和4年10月30日 (日) 午前10時～午前11時30分</p> <p>会場 名古屋城本丸御殿 孔雀之間</p> <p>講師 野田隆弘氏 (公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター 人材育成コーディネーター)</p> <p>内容 古くから織物の産地と知られる尾州。戦国時代から江戸時代にかけて綿栽培と綿織物が盛んになり、名古屋城下町は一大マーケット。近代以前の尾張産業史を紹介</p> <p>参加者数 13人</p>
	<p>⑤ 名古屋城学びの場 城小屋</p> <p>「御深井丸に佇む古代の石造物—団原古墳石室と河内飛鳥寺塔心礎—」</p> <p>日時 令和4年11月23日 (水・祝)</p>

	<p>午後 2 時～午後 3 時 30 分</p> <p>会 場 名古屋城本丸御殿 孔雀之間</p> <p>講 師 学芸員 大村陸氏 (名古屋城調査研究センター学芸員)</p> <p>内 容 戦後に個人から名古屋城へ寄贈され今は御深井丸にひっそりと佇む、古代の石造物である石棺式石室および塔心礎の歴史や学術的価値の紹介</p> <p>参加者数 28 人</p>
	<p>⑥ 名古屋城学びの場 城小屋</p> <p>「名古屋城を測る—近世尾張の尺度について—」</p> <p>日 時 令和 5 年 1 月 7 日 (土)</p> <p>午前 10 時～午前 11 時 30 分</p> <p>会 場 名古屋城本丸御殿 孔雀之間</p> <p>講 師 学芸員 酒井将史氏 (名古屋城調査研究センター学芸員)</p> <p>内 容 江戸時代の長さの単位や企画は様々で、尾張では独自の規格も用いられていた。遺構や絵図等から名古屋城で使われたモノサシについて考える講座</p> <p>参加者数 32 人</p>
	<p>⑦ 名古屋城学びの場 城小屋</p> <p>「神様に捧げる問題—尾張藩の和算と算額の歴史—」</p> <p>日 時 令和 5 年 1 月 9 日 (月・祝)</p> <p>午前 10 時～午前 11 時 30 分</p> <p>会 場 名古屋城本丸御殿 孔雀之間</p> <p>講 師 深川英俊氏 (愛知県立明和高等学校 講師)</p> <p>内 容 江戸時代に多くの学者が探求した和算。渾身の一間を「算額」にして神社に奉納する風習も。日本を代表する算額研究者が尾張藩の藩校での営みを中心に和算と算額の歴史を紹介</p> <p>参加者数 34 人</p>
	<p>⑧ 名古屋城学びの場 城小屋</p> <p>「経済都市・名古屋を考える—江戸時代の物流・町割り・名古屋商人—」</p> <p>日 時 令和 5 年 3 月 18 日 (土)</p> <p>午後 2 時～午後 3 時 30 分</p> <p>会 場 名古屋城本丸御殿 孔雀之間</p> <p>講 師 高部淑子氏 (日本福祉大学 知多半島総合研究所 教授)</p> <p>内 容 経済・物流から見た名古屋城下・熱田の特徴、</p>

	江戸・上方・信州などとの繋がり、当時の経済を動かしてきた名古屋商人について 参加者数 26人
	⑨ 名古屋城遊びの場 城小屋 「本丸御殿「上洛殿」に見る、欄間彫刻の技と歴史」 日 時 令和5年3月23日(木) 午後5時45分～午後8時 会 場 名古屋城本丸御殿 孔雀之間 講 師 井波彫刻伝統工芸士 岩倉稜泉氏 内 容 本丸御殿の彫刻欄間制作に携わった井波彫刻の 伝統工芸士から彫刻欄間制作についての話や 井波彫刻の歴史を学ぶ 参加者数 33人
	【その他】 名古屋城公式みやげ「NAGOYA CASTLE」シリーズの作成・販売 名古屋城の魅力を広くPRするためのグッズを作成した。 作成したグッズは、ノベルティとして配布するほか、実行 委員会の活動経費にあてることを目的に一部販売を実施

(3) 「名古屋城」、「近世」を中心とする郷土の歴史・文化について理解・普及を図るために、次の事業を実施した。

事業名	蒐集資料の貸出
内容等	<p>【蒐集資料のHPでの公開】 蒐集した美術工芸品 590点・郷土玩具 838点のうち、433点を「尾州名古屋コレクション」305点を「郷土玩具コレクション」として公開。</p> <p>【蒐集資料の貸出】(5件13点)</p> <p>① 貸出先 西の丸御蔵城宝館展示室 企画展「風薫る殿の御庭」 期 間 令和4年4月23日(土)～6月12日(日) 資料名 徳川斉朝書状 1幅 葵紋付銀薬缶 1口 梨子地葵紋付棗 1合 黒漆塗松橋鶴亀蒔絵香合 1合 御深井焼 胴締茶碗 1口 変菱形水指 1口 朱漆塗葵紋散徳利 1口</p> <p>② 貸出先 名古屋城春まつり「茶席特別公開」 期 間 令和4年5月2日(月)～5月5日(木・祝)</p>



資料名 岡本柳南画「雲雀図」 1幅  
徳川慶勝書「至孝化群生」 1幅

③ 貸出先 名古屋城秋まつり「茶席特別公開」  
期 間 令和4年11月19日(土)～11月23日(水・祝)  
資料名 岡本柳南画「花卉図」 1幅  
森一鳳画「鯨図」 1幅

④ 貸出先 西の丸御蔵城宝館展示室 企画展「家康とごはん 名古屋城でいただきます」  
期 間 令和5年1月1日(日)～3月5日(日)  
資料名 葵紋銀膳 1組

⑤ 貸出先 西の丸御蔵城宝館展示室 特別展「家康とお嫁様 名古屋城と春姫お輿入れ」  
期 間 令和5年3月18日(土)～(6月18日(日))  
資料名 黒漆塗葵紋若松唐草文様蒔絵長持 1棹

【蒐集資料画像データの提供】(9件12点)

- ① 使用資料：「万治年間名古屋絵図」  
使用媒体：書籍「名古屋の言い分」  
申 請 者：有限会社ゆいぽおと
- ② 使用資料：版画「名古屋城鯨三題乃内 雪の犬山を望む」  
使用媒体：チラシ・ポスターのデザイン  
申 請 者：名古屋をどりの会
- ③ 使用資料：「万治年間名古屋絵図」  
使用媒体：パネル展「名古屋の城」パネル展示  
申 請 者：名古屋市秀吉清正記念館
- ④ 使用資料：版画「名古屋城」土屋光逸作  
使用媒体：令和4年度名古屋城検定チラシ等  
申 請 者：株式会社三晃社
- ⑤ 使用資料：「万治年間名古屋絵図」  
使用媒体：書籍「愛知の教科書」  
申 請 者：有限会社エヌツー
- ⑥ 使用資料：「万治年間名古屋絵図」  
「名古屋城を見に来た観覧者」(名古屋城古写真)  
「享元絵巻(復元模写)」  
使用媒体：書籍「図説 日本の城と城下町④名古屋城」

	<p>申請者：株式会社クリエイティブ・スイート</p> <p>⑦ 使用資料：「表二之門南から多門櫓が残る」（名古屋城古写真） 使用媒体：テレビ朝日「最強の城総選挙」 申請者：株式会社 UNITED PRODUCTIONS</p> <p>⑧ 使用資料：「享元絵巻（復元模写）」 使用媒体：書籍「人物日本史」 申請者：株式会社かみゆ</p> <p>⑨ 使用資料：古写真「正門前に集まる観覧者」 古写真「金鯨を疎開させるために組まれた足場」 使用媒体：名古屋城秋の夜間特別公開「景」トークイベント 申請者：名古屋市秀吉清正記念館</p>
--	---

事業名	名古屋城重要文化財等展示収蔵施設「西の丸御蔵城宝館」運営
内容等	<p>【展示室】（名古屋市と共催事業）</p> <p>① 企画展「武家の備え」 開催期間：（令和4年1月1日（土・祝）） ～令和4年4月10日（日） 入館者数：10,928人（4月の10日間の集計）</p> <p>② 企画展「風薫る 殿の御庭」 開催期間：令和4年4月23日（土） ～令和4年6月12日（日） 入館者数：38,250人</p> <p>③ 企画展「名古屋城振興協会所蔵品展 火縄銃」 開催期間：令和4年6月25日（土） ～令和4年9月4日（日） 入館者数：52,192人</p> <p>④ 企画展「初公開 門外不出 巨大杉戸絵」 開催期間：令和4年9月17日（土） ～令和4年11月6日（日） 入館者数：56,675人</p> <p>⑤ 企画展「本丸御殿に秘められた意味 一将軍たるもの、清貧であれ、人格者たれ一」 開催期間：令和4年11月19日（土） ～令和4年12月18日（日） 入館者数：27,058人</p>

⑥ 企画展「家康とごはん 名古屋城でいただきます」

開催期間：令和5年1月1日（日）  
～令和5年3月5日（日）  
入館者数：48,420人

⑦ 特別展「家康とお嫁様 名古屋城と春姫お輿入れ」

開催期間：令和5年3月18日（土）  
（～令和5年6月18日（日））  
入館者数：26,685人（3月31日まで）

【歴史情報ルーム】

① 常設展示「名古屋城の歴史-築城から天守閣再建まで-」  
令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

② テーマ展示「本丸御殿復元 模写・木材加工」  
令和4年4月1日（金）～令和4年9月20日（火）

③ 速報西之丸発掘調査報告（担当：名古屋城調査研究センター）  
開催期間：令和4年9月21日（水）～令和5年3月31日（金）  
内容等：春から行われていた西之丸の蔵跡発掘調査の速報  
を出土品を含め速報的に展示

④ ワークショップ「金鯨キーホルダー教室」  
開催日：令和5年3月11日（土）・3月12日（日）  
午前10時～午後3時30分 9回（各回30分）  
参加者数：41人

⑤ 情報コーナー「名古屋城新聞」  
令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

⑥ 職場体験の受入れ  
日時等：令和5年1月25日（水）～令和5年1月26日（木）  
午前9時～午後3時  
名古屋市立伊勢山中学校 4人  
体験内容：城内案内、甲冑収納体験、スタンプ台整備、案内・  
監視業務、ボイラーソルト点検等

日時等：令和5年1月31日（火）～令和5年2月2日（木）  
午前9時～午後3時  
名古屋市立南天白中学校 3人  
体験内容：城内案内、郷土玩具測量、スタンプ台整備、案内・  
監視業務、缶バッチ制作等

事業名	御深井丸展示館運営
内容等	<p>【常設展示】</p> <p>① 「名古屋城本丸御殿 匠（たくみ）の写真館」  開催期間：令和4年4月1日（金）  ～令和5年3月31日（金）  入館者数：142,695人</p> <p>【企画展】</p> <p>① 「愛知県の郷土玩具-地域に根付いた郷土玩具-」  開催期間：令和4年4月8日（金）  ～令和4年6月29日（水）  入館者数：26,865人</p> <p>② 「続・川崎巨泉と愛知の郷土玩具」  開催期間：令和4年7月1日（金）  ～令和4年9月29日（木）  入館者数：32,126人</p> <p>③ 「土鈴大集合」  開催期間：令和4年10月1日（土）  ～令和4年12月27日（火）  入館者数：33,888人</p> <p>④ 「郷土玩具と四季」  開催期間：令和5年1月1日（日）  ～（令和5年4月9日（日））  入館者数：49,816人（3月31日まで）</p>

事業名	書籍の刊行
内容	重要文化財等展示収蔵施設「西の丸御蔵城宝館」展示室で開催された企画展「名古屋城振興協会所蔵品展 火縄銃」の図録を刊行した。また、一部を県内公的施設などに寄贈した。

### Ⅲ その他事業

#### 1 販売事業

来場者の利便を図るために次の施設の運営を実施するとともに、各種観光キャンペーンに参加し、観光客の誘致活動を行った。

運営施設	正門横売店、内苑売店、金鯱の館、西の丸御蔵城宝館「三番御蔵」
内 容	名古屋城・西の丸御蔵城宝館のオリジナルグッズ販売

運営施設	二の丸茶亭、麺類食堂、内苑・正門横売店軽食コーナー
内 容	飲食物の販売

運営施設	正門横休憩所、二の丸休憩所等
内 容	飲料用自動販売機・コインロッカーの設置並びに運営

誘致活動	① 名古屋得ナビ（ドニチエコきっぷ）事業 ② なごや観光ルートバス（メーグル）広報事業 ③ エースJTBお休み処＜名古屋城＞企画 ④ 愛知冷やし旅企画・ずらし旅選べる体験利用券企画 ⑤ 草薙館（熱田神宮内）×西の丸御蔵城宝館コラボ企画 ⑥ 名古屋市交通局地下鉄「名古屋城駅」誕生記念企画
------	--

## 2 駐車場事業

名古屋市から受託した駐車場使用料の徴収や日常的な施設の維持管理業務を適切に行うとともに、公正なサービスをより効率的に提供し、公園利用者のサービス向上を図った。

業 務 名	公園駐車場（有料公園施設）使用料徴収業務 ※名古屋市みどりの協会・名古屋城振興協会グループ受託
担当施設	名城公園正門前駐車場（大型車 28 台・普通車 308 台） 名城公園二の丸東駐車場（普通車 123 台）
期 間	令和 4 年 4 月 1 日（金）～令和 5 年 3 月 31 日（金）

## 3 名古屋城業務受託事業

名古屋城来場者に安全・快適な施設の提供を目指すとともに、業務の効率的な運営を実施した。

業 務 名	名古屋城発券・改札、警備、清掃等業務 ※名古屋城サービス共同事業体受託 (構成団体：(株)オムニ・名古屋城振興協会・(株)ISP 警備保障)
担当業務	観覧券の販売・観覧料の払込及び改札業務、総合案内所運営業務、電話・来客対応、ガイドボランティア、茶席管理業務、清掃業務

期 間	令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）
-----	--------------------------